

きものの髪型

「私のヘアスタイル
教えます！」

せっかくすてきなきものなのだから、トータルコーディネートで合わせて楽しみたいですよね。きものを着るときに困るのは髪型、誰しもが悩んだ経験があるのではないのでしょうか。難しい髪型は1人ではできないし、時間がかかるもの……そんな悩みを解決する「私のヘアスタイル教えます！」。皆さんはどんな髪型できものを楽しんでいるのでしょうか。

写真/内田祐介

気分は町娘!?! 華やかな日本髪にチャレンジ

用意するもの

ヘアゴム、ヘアピン、すき毛、ヘアクリップ、ヘアワックス、くし、ヘアスプレー、
Uピン、鹿の子、かんざし、飾りくし

1 前髪、両サイドの髪を取り分けて、ヘアゴムで仮結びします。後ろの上部はポニーテールのように立たせて、しっかり結びます。



2 後ろの上部で結んだ髪を前に垂らして、そのゴムの下に空気をたっぷり含んで大きめのすき毛をのせます。ヘアピンで下、横、上の順に4ヶ所をしっかりとつけます。



3 残っていた後ろの髪で2のすき毛を包み込むように持ち上げ、高い位置で結んだ髪に合わせてヘアゴムで結びます。



4 両サイドの結んだ髪の後ろ部分に、左右同じ高さになるよう、ヘアピンですき毛をつけます。



5 両サイドの髪のヘアゴムを毛先のほうに引っ張ってスライドさせ、毛束を広げて面をつくります。その面をヘアクリップでとめ、後ろの上部で結んだ髪に合わせてヘアゴムで結びます。



6 後ろの上部の髪にヘアワックスをつけてまとめます。すき毛を包むようにして、毛先から内巻きに丸めていきます。



今月の読者モデル

東京都在住
秩父さくらさん

きもの歴 3年
・広告、きものモデル
・日本舞踊の踊り子

スラッとしたスタイルで、白い肌が美しいさくらさん。踊りの師匠とともに踊りやお茶を教えるため海外にも訪れて、アクティブに活動しています。新春らしく、華やかで可愛い和髪をご披露いただきました。



〈ポイント〉

すき毛はつける場所によって大きさやかたちが異なるものをつくります。



紹介していただいたのは
林 良江さん

・「和創美」代表
・きもの&礼法コンサルタント ほか
多種多様な資格を持ち、和創美の代表として数多くのイベントを主催。日本文化、きもの、おしゃれを愛する人のネットワークづくりをされています。

HP : <http://www.wasoubi.jp>

[和創美](#) [検索](#)



9



Uピンをつけた鹿の子をつくって、後頭部のすき毛とヘアゴムが見えないようにつけます。「鹿の子」の詳しい作り方は『花sakuオンライン』でくしとかんざしをつけて出
来上がりです。

7



丸めた髪を扇状にしてヘアピンで固定します。ヘアスプレーをかけて、キレイに整えます。

8



くしにヘアスプレーをつけて髪の毛を整えます。ヘアクリップをつけ、かたちを整えます。



和のポータルサイト『花saku オンライン』では、ご紹介した髪型を動画で楽しめます。
詳しくは <http://www.sakuracom.net> [花saku オンライン](#) [検索](#)